

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和3年3月29日

提出区分	実績	整理番号	15	課題区分	B		
横断的な課題	-						
地域重点政策	3 生涯を通じて健康で、安心・安全に暮らせる地域づくり				北アルプス地域振興局		
実施機関	大町保健福祉事務所			担当課	所属	健康づくり支援課	
事業名	北アルプス地域ACEプロジェクト推進事業				電話	0261-23-6526	
				E-mail	omachiho-kenko@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	信州ACE(エース)プロジェクトを推進し、日常生活での身体活動の増加と食生活の改善を図ることにより、生活習慣病を予防する。					
	現状と課題	北アルプス地域の三大死因(悪性新生物、心疾患、脳血管疾患)死亡率(対人口10万人)は、県平均を上回っており、年次別に見ると悪性新生物と心疾患による死亡率が増加傾向にある。また、BMI空腹時血糖等、健診結果データが県平均を上回っているものもある。県民健康栄養調査結果より、運動習慣のある人の割合及び一日平均歩数が共に減少してきている。以上のことから、北アルプス地域は、県全体に比べ、動脈硬化や糖尿病を危惧される人の割合が高いと考えられ、一層の運動の推進及び食生活改善に向けた取り組みが必要である。					
	内容 (変更後の内容)	(1)信州ACEプロジェクトを進めるための検討会の開催 市町村及び県・保健福祉事務所が行う取組の情報共有を図るとともに、地域全体での取り組みについて検討する。 (2)Action(体を動かす) 市町村に活動量計の活用をすすめ、積極的に貸し出す。 (3)Check(健診を受ける) 個人の塩分摂取状況をみえる化することにより減塩の意識を高めてもらい、働きかけを行う。市町村と連携をし、尿中ナトリウム簡易測定及び塩分摂取チェックシートを実施する。 (4)Eat(健康に食べる) 減塩&野菜を食べようキャンペーンの実施					
	事業期間	令和2年8月		～	令和3年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	塩分摂取状況のみえる化	尿中ナトリウム簡易測定 塩分チェックシートの実施	66,550				
	食生活改善事業	減塩&野菜を食べようキャンペーン	178,728				
	合計		245,278				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	信州ACEプロジェクトを進めるための検討会の開催		年1回以上	年1回開催	○ 達成		
	活動量計の貸出		150件	100件	● 一部達成		
	尿中ナトリウム簡易測定及び塩分チェックシートの実施		500件	599件	○ 未達成		
	食生活改善事業(リーフレット作成による普及啓発)		1,500部	1,500部			
事業実績・成果	<p>○信州ACEプロジェクトを進めるための検討会の開催 令和2年7月29日(水) 出席者13名(食育関係機関及び団体6名、市町村4名、事務局3名)</p> <p>○活動量計の貸出 100件</p> <p>○塩分摂取状況のみえる化 ・尿中ナトリウム簡易測定 3市町村 109件 (イベントや健康増進事業の中止により、当初予定数よりも実施することができなかった)</p> <p>・塩分チェックシートの実施 5市町村 599件</p> <p>○食生活改善推進事業 昨年度作成したACEリーフレットを媒体に、研修会や塩分チェックシートの実施等の場面で野菜摂取及び減塩の啓発活動を行うことができた。当初はイベント等でもう少し多くの人に働きかける予定であったが、コロナ禍で予定していた活動を行うことができなかった。</p>						
今後の方向性	コロナ禍で試食などを伴うイベントの開催は難しく、また人を集めての尿中塩分測定や塩分チェックシートの実施が難しいと思われるため、次年度はいったん事業を休止し、状況をみながら事業の練り直しを行っていくこととする。						